

## 京都言語障害研究会第156例会のご案内

初秋の候、貴職におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は本研究会に格別のご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

下記の通り例会及び総会を開催いたすこととなりました。

今回は、「吃音」をテーマに例会を開催します。

会員のみなさまには何かとお忙しい時期ではありますが、万障お繰り合わせの上ご出席いただきますようお願いいたします。

学校長・所属長様におかれましては、会員の出席についてご高配いただきますようお願い申し上げます。

### 言記

1. 日時 2018年10月21日(日) 13:00~16:00 (受付12:30~)
2. 会場 京都アスニー 3階 第3研修室 〒604-8401 京都市中京区聚楽廻松下町9の2  
TEL 075-802-3141
3. 参加費 京都言語障害研究会会員 1,000円 非会員 3,000円 学生(大学、養成校) 1,000円  
\*事前申し込みは不要ですので、当日会場にお越し下さい。
4. 日程 12:30~ 受付開始  
13:00~ 講演開始 菊池良和 氏  
16:00~ まとめ・閉会

【演題】 『科学的根拠に基づく吃音の理解と支援』

【講師】 菊池良和 氏 (九州大学病院 耳鼻咽喉科 頭頸部外科 医師 医学博士)

【講演要旨】

吃音に対しては、根拠に基づいた理解と支援が必要です。一人の先生が吃音のある子を担当できるのは、数人であることが多いと思います。正しい情報を持っていない人がしてしまいがちな対応は、「ゆっくり」「落ち着いて」など話し方のアドバイスをします。また、苦しうだから、ことばの先取りをしてしまうでしょう。先々、中学校、高校生、就職して困ることは豊富な臨床力があれば、対応できます。しかし、豊富な経験のない先生が多い中、どうすれば自信を持てるのか？それは、「経験を積んだ臨床家から報告される科学的根拠を知ること」が、近道です。この講演では、知っておくと良い科学的根拠を紹介します。たくさん本よりも、この講演で、吃音の理解、支援の仕方を学べると思います。ぜひ、ご参加いただくと幸いです。

【略歴】 九州大学医学部卒業後、九州大学耳鼻咽喉科入局し、現在は九州大学病院勤務。

【著書】 『心理・医療・教育の視点から学ぶ吃音臨床入門講座』(共著 学苑社 2017年8月発行)

『子どもの吃音 ママ応援BOOK』(学苑社 2016年8月発行)

『吃音のことがよくわかる本』(学苑社 2015年11月発行)

### 5. 勉強会のお知らせ

156例会(10月21日開催)当日、午前10時~11時半頃まで言障研運営委員会主催の勉強会を開催致します。会場は例会同様3階第3研修室です。言障研会員より「吃音」について事例報告をします。時間があれば、参加者の皆様と日頃の指導の悩み等も交流したいと考えています。お時間がある方は是非ご参加下さい。参加費は、無料です。

### 【会場案内図】

### 6. その他

※この会についてのお問い合わせ先(問い合わせは極力E-mailでお願いします)

【研究会事務局】

〒629-2311 京都府与謝郡与謝野町幾地1013番地  
与謝野町立市場小学校 通級指導教室(担当 松本)  
TEL:0772(42)3174(呼)  
E-mail kyoto\_genshoken@yahoo.co.jp

(↑アンダーラインを入れてください)

※今年度、複数回参加予定の方は、入会されることをおすすめします。

当日受付で参加費とともに納入ください。(年会費2,000円)

※次例会予定

2019年1月26日(土)に「読み書き障害」について、講師に小山正先生(神戸学院大学)をお招きして開催する予定です。

